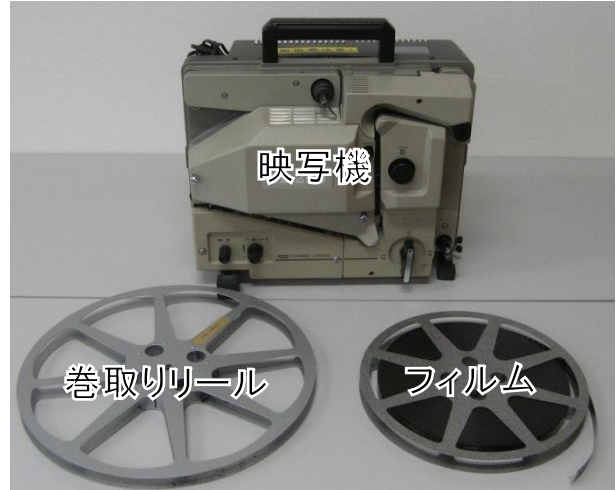


16mm映写機簡易取扱い説明書

刈谷市視聴覚ライブラリー

貸し出しする物品

16mm フィルムと映写機(巻取りリール付)



設置

①電源コードを伸ばし、メインスイッチを入れる。

フィルムをセットする前に操作つまみをLAMP(ランプ点灯)にし、スクリーンと映写機の設置位置を決める。



使い方

①映写機のアームを起こす



②フィルムを起こしたアームの先端に取り付けます。



フィルムはレンズ側がフィルムが入っている方、反対側には空のリールを入れます。

フィルムの片側に送り穴が開いています。送り穴が手前に来るようにセットしましょう。

フィルムの回転方向は通常時計回りになります。送り穴の場所が違くとフィルムがうまく送られません。その場合はリールを裏返してセットしてください。

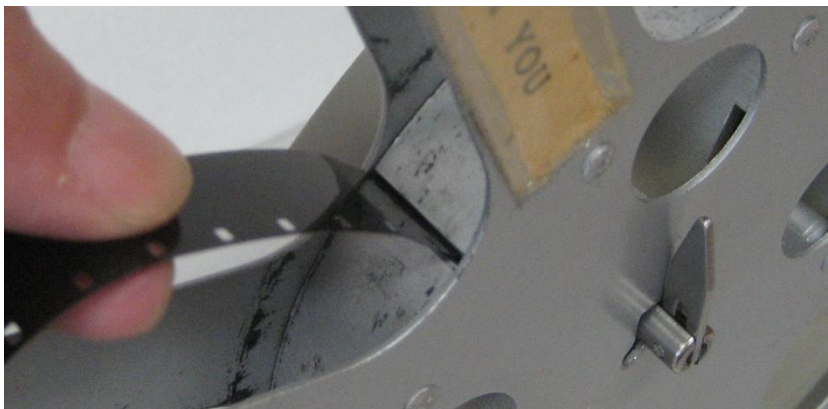
③アーム先端のリール止めで固定します。



④フィルムの先端をつまみ滑らしながら、フィルムが通る溝に沿ってゆっくりと通していきます。



⑤フィルムの先端をリールの内部にある溝に差し込み、巻取りリールに2、3回転巻きつけます。



⑥巻きつけたら、巻取りリールを手で右へ回し(時計回り)、フィルムをピンと張ります。



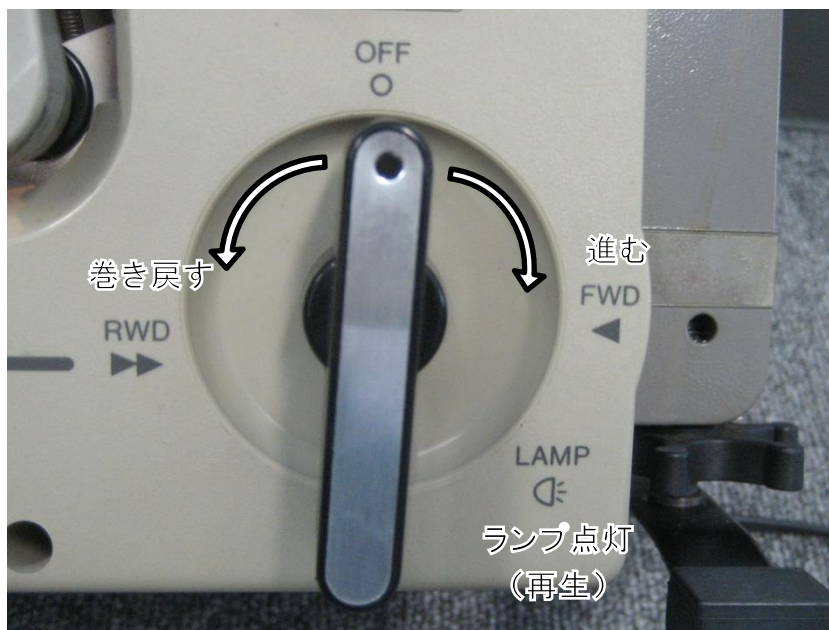
⑦張り終わったら、各ローラーにフィルムがちゃんとかかっているか確認します。



⑧操作つまみを切り替えてFWD(進む)にします。

この時フィルムがうまく回らない場合は、すぐに止めてリールを少し回し微調整を行います。

問題なく回転しているようであれば、LAMP(ランプ点灯)にし、再生します。



【注意】

必ずFWD(進む)で動作確認してください。

フィルムが止まったままランプを点灯するとフィルムが燃えてしまいます。

⑨音声調整(光学(O)・磁気(M)切替、音量・音質)、映像調整(ピント・フレーム)を行います。

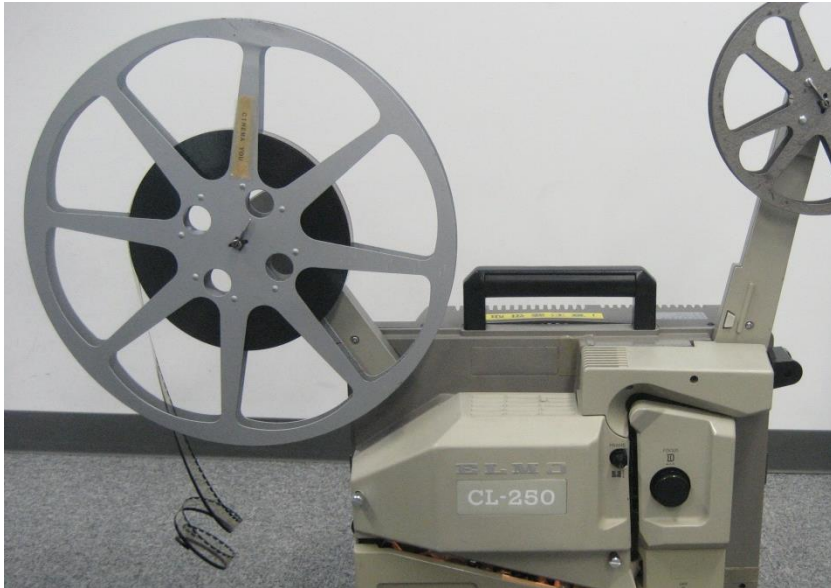


【注意】映写中は映写機から離れずに、画面のふらつきや異常音の発生などにご注意ください。

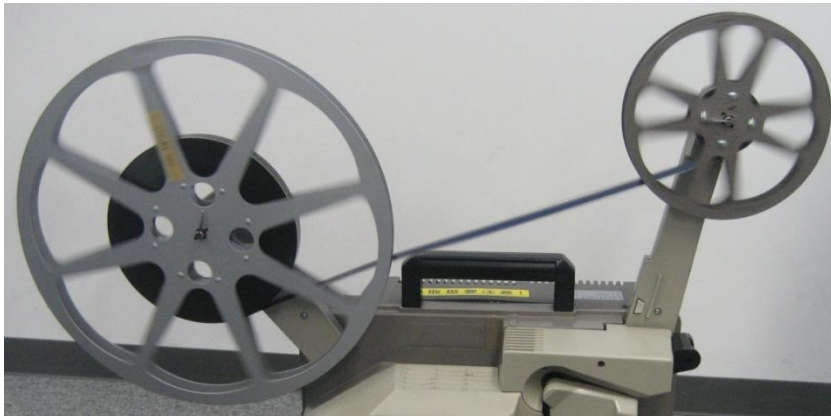
片付け

①映写が終了したら操作つまみをLAMPからFWDにし、音量を下げます。

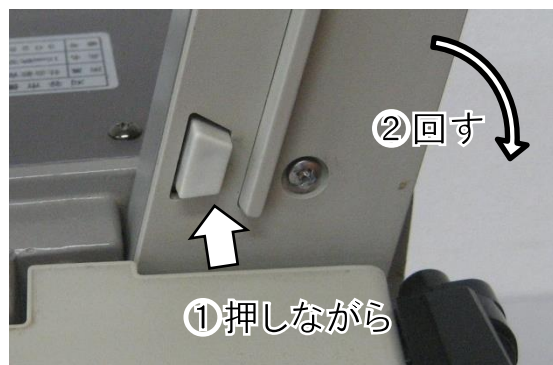
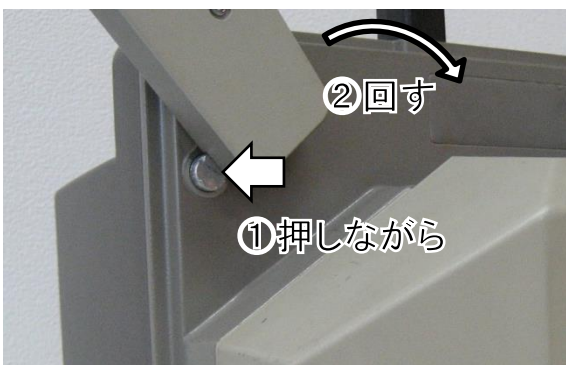
ランプ消したままフィルムを最後まで完全に巻き取り、操作つまみをOFFにします。



②巻き戻すときにはフィルムは溝を通さず、直接リールへ巻きつけ、操作つまみをRWD(巻き戻す)にします。



③格納ボタンを押しながらアームを格納します。



【注意】機械が冷えてからメインスイッチを切ってください。